

(こくさいか山口 2002年4→6月号掲載記事)

～高級日本車の輸入好調～

下関市総合政策部国際交流課
(釜山広域市派遣職員)
石田 朋彦

この4月から釜山広域市へ派遣され、今回からこのコラムを担当することになりました。出来る限り今の韓国情勢をお伝えしようと思います。どうぞよろしく願いいたします。

第一回目は街かどで見つけた日本について報告します。韓国は日本とは逆に依然として好景気で、預金金利が4～5%を維持しております。皆さんも韓国で預金しませんか？なんて話しはさておき。昨年韓国はワールドカップ共同開催を受けて、日本の文化・製品が以前よりまして街かどで見かけることが、多くなりました。日本語のマンガ本は釜山広域市の南浦洞・中央洞（埠頭周辺）で見かけることはありましたが、日本製の電化製品を見かけることや、まして車を見かけることなどありませんでした。ところがどうでしょう、今まではお土産に人気のあったSONYプレステーション2（PS2）が、この4月からはロッテデパートで買うことも出来ます。ただし、価格は日本の2倍前後とかなり割高です、それでもいままでのことを考えると大変な事だと思われまます。

それ以上の出来事として、99年日本車輸入が解禁されたのを契機に、昨年日本車の輸入が増えています。下関港（関釜フェリー）の話をしますと、一昨年は年間150台程度輸出でしたが、昨年2001年の輸出台数は約4.2倍の650台に上るそうです。そう言ってもなかなか市内で日本車の姿を見かけることは出来ませんでした。若者に人気の広安里（グァンアルリ）ビーチの近くで世界のホンダ車をはじめ見かけたときは、本当に驚きました。輸出車は主にトヨタ製の「セルシオ」「ウィングダム」、韓国内ではどちらもレクサス「LS430」「ES300」として販売されています。韓国内の販売価格はおのおの1億WON（日本円で1千万円）・6千5百万WONで日本国内販売価格のおよそ2倍です。そして驚くことに韓国の一般的な新車価格2千2百万WONを大きく上まっていることです。いったい誰が買うのでしょうか？

釜山市内の中央洞に日本車ショールームが開設されております。そこでのインタビューも合わせて紹介しておきます。4月はおよそ40台の車が売れたそうですし、1月～4月までで100台以上売れたそうです。今一番人気の車種はES300（日本名 ウィンダム）だそうですよ。

車だけに限らず、日本製品の韓国輸出への絶好機と言えるのではないのでしょうか。このことはとりもなおさず、みなさんのビジネスチャンスなのではありませんか？

